



オーストラリア海外語学研修

私たちは8月17日から8月27日までの11日間、オーストラリアへ研修旅行に行きました。2つのグループに分かれ、それぞれ現地の学校で授業を受け、ホームステイ生活をしました。また、オーストラリアの観光地などにも赴き、現地の文化を学びました。現地校の体験授業では、オーストラリアの自然や文化を英語で学習したり、実際に現地の生徒が受ける授業に参加したりしました。

研修の感想

●現地校の先生とオーストラリア独自の自然や文化について学んだ授業では、ホームステイ先での経験や観光といった実体験のもと、日本との違いを踏まえた深い異文化理解ができたように感じます。現地校の生徒が受けている授業でも、教室のレイアウトから授業内容まで様々な違いを発見しました。当たり前のことですが、文化の違いに優劣はなく、その土地や人々に適した社会が発展しているのだと改めて実感することができました。

現地の学校では、各生徒にバディーが付きます。バディーは私たちと一緒に行動し、現地の授業に参加するだけでなく、休み時間や昼食も共に過ごしました。また、バディーと一緒に卓球やミニゲームを楽しむこともありました。基本的にはお世話役として私たちをサポートしてくれる存在で、現地の生徒とのコミュニケーションの橋渡しもしてくれました。私は、バディーとの関係を通じて、放課後に出かけるなど、さまざまな形で現地の生徒と交流を深めることができましたと思います。

●オーストラリアでは、授業の受け方から食事のスタイルまで、日本のものとは違って、全てが新鮮に感じられました。また、今まで自分が当たり前だと思っていたことが、少し外に出るとそうでないこと、自分が正解だと思って生きてきたものが、必ずしもどこでも正解ではないことを肌で感じ、視野が広がったような気持ちになりました。

また、バディーと学校生活を送る中で、互いの国の文化について話す事ができたのも、良い経験になったと思います。海外の人から質問される事で初めて意識する事ができる、日本独自の考え方や文化があることに気づかされることもありました。

日本の外に出ることによって、日本人としてのアイデンティティについてより深く考えるようになるという、素晴らしい経験ができたことを嬉しく思います。